

令和7年度サポート事業紹介一覧

【一般枠】

番号	新規・継続	事業名	事業主体 (市町村)	事業概要	実施場所 (市町村及び場所)
1	継続3	SOSO創生・潮風マーケットでつくる賑わい事業	釣師潮風マーケット実行委員会	地域の食と生活の安全と安心の情報を発信し、風評払拭を試みる。また、その安全安心を確認し、人が集える場所を提供することで、交流人口の拡大、賑わい創出に寄与する。 ・釣師潮風マーケット(5～11月までの期間中3回程度実施) ・釣師潮風マーケットPR活動(6～10月までの期間中、2回程度実施) ・マーケット向上勉強会(5～2月までの期間中3回程度実施) ・WEB、SNSを利用した情報発信。	新地町 南相馬市
2	継続3	相馬の「未来」を感じて・学んで・発見しよう！	一般社団法人相馬青年会議所	地域の未来を担う人材の育成、愛郷心の醸成を目的に相馬市に関わりのある子どもと家族を対象としたツアーを実施。相馬の魅力を体感する機会を提供する。 開催日:8月16日(土) 開催場所:相馬市内各地	相馬市
3	継続3	ダンスで地域を元気に！相双復興ダンスプロジェクト	相馬ストリートダンス協会	自己表現の手段として昨今普及している「ダンス」の手法を通して、子どもたちに地域の誇りと夢を持ってもらい、子どもたちの健全な育成を通した地域社会を牽引する人材を育成することを目的に事業を実施。 ・ダンスレッスン(5月1日～9月30日) ・発表会(10月予定) ・各学校が参加しやすい環境造成	相馬市 南相馬市 新地町
4	継続3	SOMA逸品カレーコンテスト2025	相馬商工会議所	地産農水産物等の風評払拭、安全性の正確な情報発信、新たな相馬逸品の創造、及び交流人口の拡大などを目標に「SOMA逸品カレーコンテスト2025」を実施。 開催日：令和7年11月2日(日)「SOMA音フェス2025」と同時開催 開催場所：相馬市内 田町通り商店街、馬陵通り地区路上特設会場(道路通行止) 出店者数：相馬市内外15事業所予定 観客対象：相馬市内外 一般市民 来場者数：相馬市内外からの来場者数、4,000人	相馬市
5	継続3	パークゴルフ全国大会を通じた参加者の復興交流と物産振興事業	相馬市パークゴルフ大会実行委員会	令和7年11月28日～30日(3日間)に、「2025第31回JALCUP相馬松川浦全国パークゴルフ選手権大会」を相馬光陽パークゴルフ場で開催。大会内で地域の特色を生かした物産の販売や浜汁の提供を行うことで、大会期間中の宿泊につなげるとともに、相双地域以外の参加者に相馬地方の魅力を伝えることで、今後の相馬地方に訪れる観光交流や宿泊客の増加につなげる。	相馬市
6	継続2	大都市圏の大学生向け檜葉の特産品PR事業	一般社団法人トラバース	移住定住の促進及び風評被害の払拭を目的として、東京・大阪・京都といった大都市圏の有名大学において檜葉町産の干し芋、日本酒や浜通りの特産品を販売します。さらに、浜通りの生産者と協力し、新たな特産品開発を行い、大都市圏の大学学食及び小学校給食メニューへの導入を目指す。	檜葉町 東京都 大阪府 京都市
7	継続2	地域とともに夢をはぐくむマルシェ事業	ビルダーズドリームラボ	地域の子どもたちが夢を持つきっかけとなる「多種多様な職業体験」の機会を提供することで、地域で活躍する大人たちと共にその体験を通して地域や職業に関する興味関心を深め、子どもたちの社会性を育み地域への愛着を高めることを目標にマルシェを実施。 日時:2025年6月1日(日) 9時～16時 場所:相馬市内	相馬市
8	継続2	体験型アクティビティのイベント開催による健康増進・地域活性化事業	新地町商工会青年部	健康・地域課題の解決を目的として、体験型アクティビティのイベントを開催する。 主催:新地町商工会青年部 開催日時:8月23日(土)10時～20時 場所:観海パーク/新地町文化交流センター 対象者:新地町民及び近隣市町村民の子供、家族	新地町
9	継続2	地域インフルエンサーの共創で交流人口を促進する発信事業	相馬やっぺすっぺ想造委員会	事業を宇通して、地域内外へ事業所、団体の魅力を発信することで、各事業所の成長を促し、地域内外でファンを生み出すきっかけを作る。 ・地域インフルエンサーの育成 ・課題からアイデアを育てる伴走支援 ・地域インフルエンサー同士の交流及び共創によるコレクティブインパクトの発揮 ・地域を巻き込む参加型発信イベントの開催(7月26日(土))	相馬市
10	新規	馬事公苑の活性化による馬の聖地づくり事業	特定非営利活動法人はらまち交流サポートセンター	南相馬市馬事公苑の利用者数を増加させ、市民にも馬とのふれあいの機会を提供することで、馬を通じた交流人口の増加や地域の活性化を図る。 ・乗馬撮影イベント ・イベント告知活動 ・クロスカントリーコースの整備(カメラの設置)	南相馬市

11	新規	ふくしま浜通りスポーツ・文化まちづくりプロジェクトin相双	ふくしま浜通りスポーツ・文化まちづくり実行委員会	<p>スポーツ・文化をテーマに関係・交流人口の拡大を図る「スポーツツーリズム」を定着させ、地域の行政、企業、団体が連携したまちづくりによる地域活性化を図るため、以下の取組を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレDCに合わせ、各種体験事業とトークセッションを実施し、関係者のネットワークを構築。</li> <li>・年間を通して、野球、インターハイ、デフリンピック、サーフィン、ビーチバレーなど様々なスポーツイベントを支援。</li> <li>・3月には施設と温暖な気候を活かしたスポーツ交歓会を開催。</li> <li>・音楽等文化についても取り組む。</li> </ul>	南相馬市 相馬市 楡葉町
12	新規	標葉祭り2025in双葉	一般社団法人浪江青年会議所	<p>伝統文化の継承、故郷の魅力発信、新たな町づくりの形の発信を標葉祭りで行うことにより、地域の賑わい創出に寄与する。</p> <p>日時:令和7年7月5日(土) 場所:東日本大震災・原子力災害伝承館及び双葉産業交流センター敷地内</p>	双葉町
13	新規	風評被害コミュニティ・イノベーション志向人材・場づくりプロジェクト	地域連携国際プロジェクト	<p>グローバルな視点から、回りを巻き込みながらコミュニティを形成し、創造的革新的な実施プロセスを生み出す優れたコミュニティ・イノベーション実践の場づくりと人材育成・教育のシステムについての提案、課題の抽出を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバル交流ファシリテーター育成のための経験学習による語学学習</li> <li>・グローバルな視点からコミュニティ・イノベーション実践の場づくりと人材教育</li> <li>・地域を巻き込む地域連携国際イベントの開催</li> </ul>	相双地区 福島市
14	新規	東北お遍路を活用した防災教育と地域活性化事業	東北お遍路・福島	<p>八戸からいわき市まで100ヶ所(福島県内は37ヶ所)の巡礼地を設定している東北お遍路を活用し、東北の被災地を盛り立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新地小学校での「津波防災教室開催(80名)</li> <li>・東北お遍路紹介動画(お遍路全般編)制作・広報</li> <li>・お遍路の宿を募集しHP等で発表(50件以上)</li> <li>・HPの英訳とデジタル化</li> <li>・俳句・写真コンテスト、フォーラムの開催</li> </ul>	浜通り
15	新規	ふくしま魅力体験発信事業	一般社団法人まちづくりなみえ	<p>浪江町及び福島県の移住者・観光客を増加させるための企画や体験プログラムを作成し、浪江町の復興拠点(情報発信・交流拠点)として位置づけられている道の駅なみえを主会場に以下の取組を実施し、地域間の交流を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふくしまデスティネーションキャンペーンへ向けて相双地域及び福島県への誘客コンテンツの育成。</li> <li>・福島県(浜、中、会津の特産品＆グルメ)の魅力を高めるイベント、交流会の実施。</li> </ul>	浪江町
16	新規	花火大会を通じた広野町観光振興事業	広野町サマフェス実行委員会	<p>町内外の来訪者を対象に花火大会を実施するとともに、町内の周遊パンフレットを作成、会場で配布し、町の魅力向上及び誘客促進に繋げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業 町制施行85周年記念事業 広野町花火大会</li> <li>・時期 令和7年8月</li> <li>・場所 ニツ沼総合公園</li> <li>・対象 町内外からの来場者</li> <li>・規模 1万人</li> </ul>	広野町
17	新規	「常磐もの×地酒」食体験魅力発信事業	浪江町収穫祭実行委員会	<p>福島県浜通り地域の特産品である「常磐もの」の魚介類と日本酒を主軸とし、地域資源を活用した食体験ツアーを実施することで、地域経済の活性化・観光誘致・風評被害払拭を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回(2025年6月下旬) 「県外の飲食店・メディア関係者向け視察・試食ツアー」</li> <li>・第2回(2025年10月上旬) 「県外の飲食業界関係者向け『常磐もの』試食＆取引促進ツアー」</li> </ul>	浪江町

【過疎・中山間地域活性化枠】

18	新規	南津島の民俗芸能に関する拠点整備・担い手育成事業	南津島郷土芸能保存会	<p>地区には優れた民俗芸能が数多く残されているが、それらを維持・継承していくことが極めて困難な状況におかれていることから、本事業を通じて、伝承のための拠点整備および担い手育成を行ない、担い手やサポーターを養成することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用具の保管場所の設置による拠点整備</li> <li>・東北学院大学の学生たちとの交流会・練習会の実施(年2回以上)</li> </ul>	浪江町
----	----	--------------------------	------------	--	-----